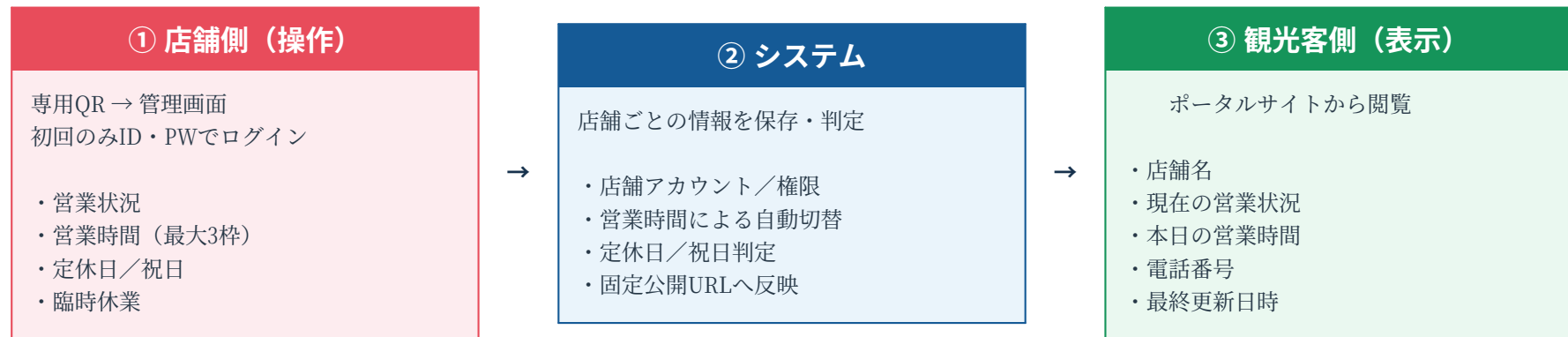


店舗営業状況リアルタイム表示システム

開発依頼用 詳細仕様資料

店舗がスマートフォンで設定・更新した情報をシステムで管理し、観光客が固定URLから「今の営業状況」を確認できる仕組みです。



基本単位：1店舗 = 1アカウント + 1店舗管理画面 + 1一般公開用固定URL / 当初約100店舗、将来数百店舗を想定

1. 店舗側 - スマートフォンで簡単に操作

店舗スタッフはWordPress管理画面を直接操作しません。店舗専用の管理画面だけを利用します。

1. QRコードを読む

店舗に配布した専用QRをスマートフォンで読み取る。

2. 初回のみログイン

店舗ID・パスワードを入力。
同じ端末・ブラウザでは30～90日程度ログイン状態を保持する想定。

3. 営業状況を変更

営業中／混雑／満席／閉店／臨時休業から選択して更新。

4. 通常設定も変更

営業時間1～3、定休日、祝日の営業／休業を店舗自身で変更。

店舗管理画面（イメージ）	現在の営業状況	営業時間・定休日
店舗：サンプル食堂 本日の状態：営業中 [状況を変更] [通常設定]	● 営業中 / Open ○ 混雑 / Busy ○ 満席 / Full ○ 閉店 / Closed ○ 臨時休業 / Temporarily Closed [更新する]	営業時間1 11:00 - 15:00 営業時間2 17:00 - 22:00 営業時間3 未設定 定休日 月 木 祝日 ○営業 ●休業 [保存する]

※ QRコードにID・パスワードを埋め込むのではなく、QRは管理画面への入口とします。端末変更・Cookie削除・パスワード変更・管理者による強制ログアウト時は再ログインします。

2. 営業時間と営業状況の自動制御

店舗の手間を減らすため、通常時は登録された営業時間に合わせて「営業中／閉店」を自動制御します。

例：営業時間1 = 11:00～15:00 ／ 営業時間2 = 17:00～22:00

10:59	11:00	15:00	17:00	22:00
閉店 Closed	営業中 Open	閉店 Closed	営業中 Open	閉店 Closed

営業時間内の手動変更

「混雑」「満席」等へ変更した場合、その状態を維持。閉店時刻になったら自動的に「閉店」へ。次の営業開始時刻には「営業中」へ戻します。

手動で「閉店」

営業時間中に手動で「閉店」とした場合、その営業時間帯では閉店を維持。次の営業開始時刻から通常の自動制御へ戻る想定です。

前日の状態を残さない

前日の「混雑」「満席」等は翌営業日に引き継がず、新しい営業開始時刻には「営業中」から開始します。

自動制御の優先イメージ

最優先	当日の臨時休業
↓	定休日・祝日休業
↓	営業時間外
通常	営業時間内の状態（営業中／混雑／満席／手動閉店）

3. 臨時休業・定休日・祝日・日付またぎ

臨時休業

当日に「臨時休業」を選択した場合、その日の営業時間による自動OPENより優先します。

11:00になってもOPENにしない

17:00になってもOPENにしない

その日の最終営業時間終了後に自動解除し、次の営業日から通常運転へ戻します。

定休日・祝日

定休日は曜日を複数選択可能。

☐月 ☐火 ☐水 ☐木 ☐金 ☐土 ☐日

祝日は「営業する／休業する」を店舗側で設定。

祝日判定は継続的な高額外部サービスに依存しない方法を希望します。

日付をまたぐ営業

例：18:00～翌2:00

18:00 営業中

0:00 営業継続

2:00 閉店

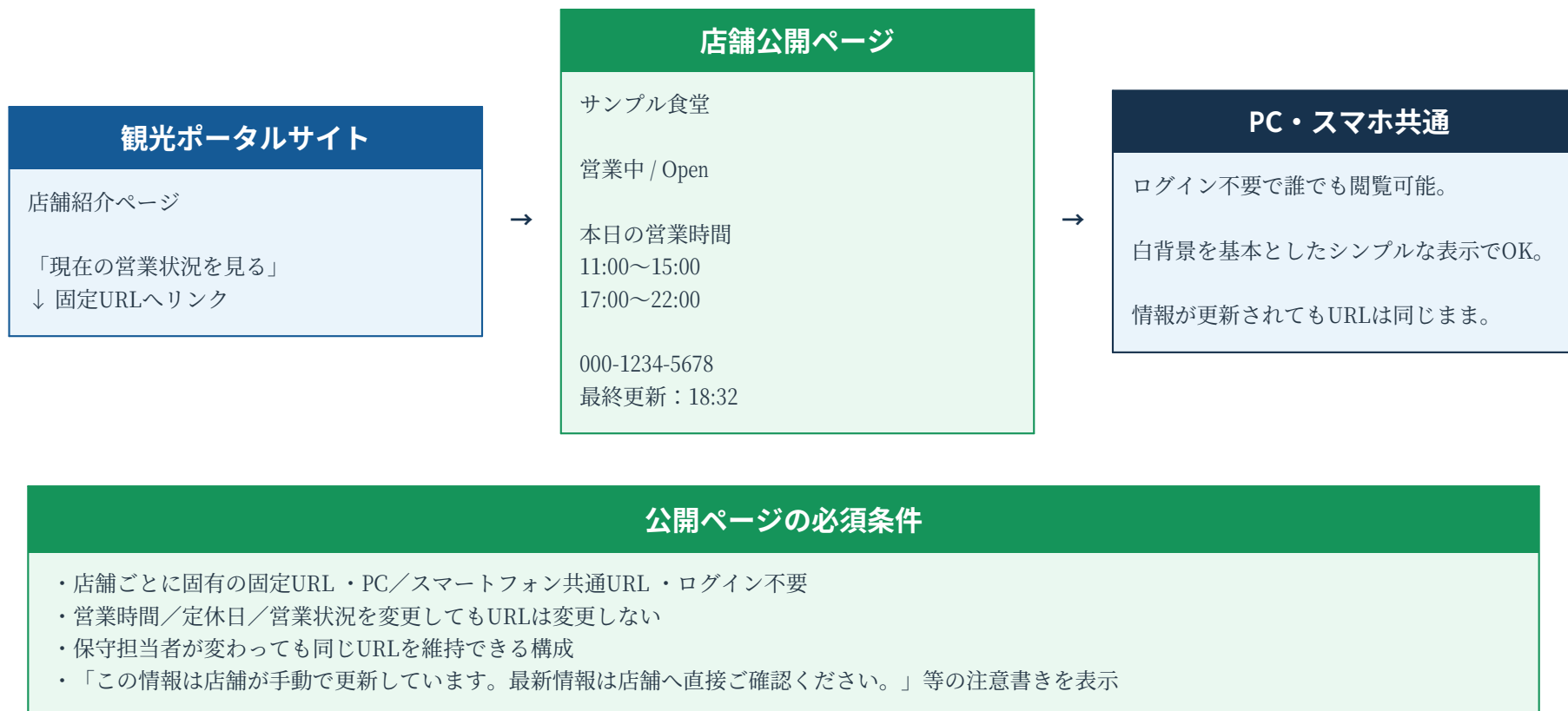
0:00の日付変更だけで閉店・状態リセット・臨時休業解除が起きないように、「営業日」単位で正しく判定してください。

開発者に特に確認したいポイント

✓	営業時間1～3の中休みを正しく扱えること
✓	18:00～翌2:00など深夜営業を正しく扱えること
✓	臨時休業が通常の自動OPENより優先され、翌営業日に持ち越されないこと
✓	定休日・祝日休業の日は、営業時間が登録されていてもOPENにならないこと

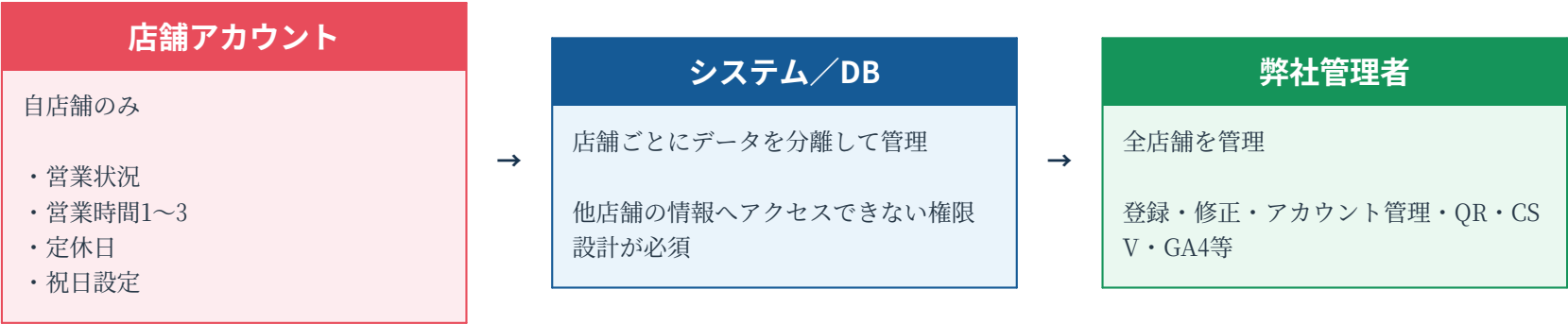
4. 観光客側 - 一般公開ページ

既存の観光ポータルサイトから店舗ごとの公開ページへリンクします。公開URLは恒久的に固定し、店舗が情報を更新してもURLは変わりません。



5. 弊社管理者 - 全店舗を一括管理

店舗側は自店舗だけを操作。弊社管理者はすべての店舗を管理できる権限を持ちます。



管理者機能	内容
店舗管理	新規登録、一覧、店舗情報・営業時間・定休日・祝日・営業状況の確認／修正
アカウント	店舗ID管理、パスワード再設定、必要に応じた強制ログアウト
URL／QR	店舗管理用URL・一般公開URLの確認、店舗用QRコードの生成・表示・ダウンロード
データ	CSV出力、GA4によるページビュー・ユーザー・店舗別アクセス・国／地域・デバイス等の確認

セキュリティ：店舗番号等をURL上で書き換えるだけで他店舗の管理画面へ入れる実装は不可。パスワードの安全な保存、認証・セッション・権限管理、不正ログイン対策等を適切に実装してください。

6. 納品・保守・引継ぎ条件

この案件では「作れること」だけでなく、納品後に弊社または別の技術者が継続して運用・保守できることを重視します。

サーバー・管理権限

- ・サーバー契約は弊社名義
- ・WordPress／DB／サーバー等の管理情報を弊社へ共有
- ・開発者個人の契約がなければ動かない構成は原則不可
- ・有料API／プラグイン等は事前に費用・契約者・停止時影響を説明

納品・引継ぎ

- ・完成システム一式
- ・制作したソースコード一式
- ・管理者／サーバー／DB情報
- ・プラグイン／外部サービス一覧
- ・管理者／店舗向けマニュアル
- ・システム構成・引継ぎ情報

保守・将来の内製化

納品後は月額5,000円程度で軽微な保守を想定。

将来的に弊社または別技術者へ保守移管できること。

保守終了を理由にシステム停止・ソース利用制限・第三者改修禁止等は不可。

開発条件まとめ

想定予算：350,000円程度（内容・技術提案により超過も検討）
希望完成：2026年11月13日前後／12月1日頃から運用開始予定
規模：当初約100店舗、将来数百店舗
想定基盤：WordPressベースを想定。ただし、より保守性の高い構成があれば提案可
重視：技術力・実績・仕様理解・安定した連絡・問題発生時の説明力・保守性・引継ぎのしやすさ

※ 本資料は開発者への仕様共有を目的とした概要資料です。実装方式について技術的な懸念や、より安全・保守性の高い方法がある場合は、理由とともにご提案ください。